

◎ 目指す学校像

「すすんで学び、ともにかしこくたくましく」

- ・喜んで登校、満足して下校できる学校
- ・学ぶ喜びを追求できる学校
- ・仲間と関わり合う中で、自分一人ではできなかったことができる学校

「地域から信頼される学校」

- ・子供たちが楽しそうに通っている学校
- ・地域の誇りとなる学校(いつまでも在り続ける学校)
- ・地域コミュニティの核になる学校

◎ 学校教育目標(目指す児童像)

進んで働く子

- ・自分の役割が分かる子
- ・他のために積極的に動く子

考えて行動する子

- ・学習の基礎基本が身に付いている子
- ・学習に見通しをもち、意欲的に取り組む子
- ・他の考えを取り入れながら考える子

仲良く助け合う子

- ・自分に自信がある子
- ・自己抑制ができる子
- ・思いやりがある子

健康で明るい子

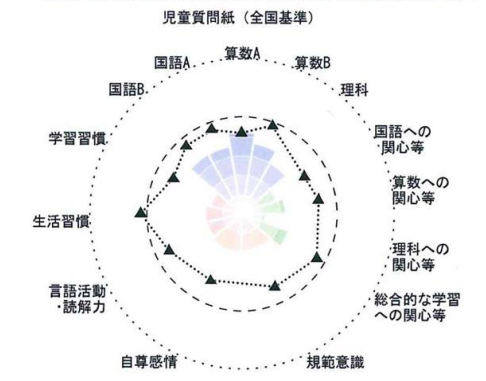
- ・あきらめない強い心をもつ子
- ・やり遂げる体力がある子
- ・くじけない子(レジリエンスの高い子)

◎ 最重点教育活動(教育課程届より)

昨年度からの理科・生活科を中心とした主体的・対話的な学びの経験を活かして深い学びを目指すとともに、自分の考えをもち、豊かに表現させる活動を通して、児童の自己肯定感の育成を図る。

- 主体的とは…
  - ・分かるようになるのが嬉しい、できるようになるのが嬉しい、という思いを知り、自らの知的好奇心で学ぶこと
- 対話的とは…
  - ・自分で学び進める楽しさを知りつつ、共に学ぶことの楽しさや利点を知り、必要に応じて知恵や力を合わせる
- なぜ「理科」なのか…
  - ・目の前に具体的な自然の事物・現象(自然事象)があるため、それを言語化しやすい
  - ・教科書に書いてある「きまり」と、実際の観察、実験の結果とにしばしば違いがあるため、その理由を追究したり、あらたな方法を模索したりしやすい
  - ・自分の予想を、自分の責任において行った観察実験で確かめることができる
  - ・自然事象に対して謙虚な気持ちをもつことが期待できる
- なぜ「表現」か…
  - ・言葉や図表でアウトプットすることで、自分の考えを整理できたり書いたものを見合いながら意見交流できたりする

[参考]平成27年度調査結果に、昨年度実施した調査結果を重ねたグラフ ※黒三角・黒破線は、昨年度の貴校の調査結果を示す。(昨年度、該当する領域がなかった箇所については、黒三角・黒破線は記載していない。)




[参考]平成28年度調査結果に、昨年度実施した調査結果を重ねたグラフ ※黒三角・黒破線は、昨年度の貴校の調査結果を示す。(昨年度、該当する領域がなかった箇所については、黒三角・黒破線は記載していない。)



◎ 目指す教職員像

- 教師は授業で勝負する ○学校は組織体である ○日々は改善
- ・「授業改善」から「授業革新」へ(週案の活用)
- ・副校長・主幹教諭を中心として、組織として行動
- ・「現状維持」「ルーティンワーク」は退歩と同じ
- ・信用失墜行為の根絶  
服務事故の根絶(体罰、個人情報紛失・流出、交通事故等)

◎ 今年度の重点的な取組

《学力の向上》	《豊かな人間性の育成》	《体力の向上》	《地域や近隣学校と連携した学校運営》
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「いたばし学力向上基本方針」「授業スタンダード」の遵守</li> <li>・授業規律の徹底</li> <li>○子供の学習権の保障</li> <li>・「合理的配慮」の提供</li> <li>○基礎的・基本的な学力の定着</li> <li>・各学力調査に表れる学力の定着</li> <li>・補充教室・個別学習による学力の定着</li> <li>○思考力・表現力の育成</li> <li>・具体的な事物・現象の記述による表現力の向上</li> <li>・「すきま読書」による感性・表現力の向上</li> <li>・「机上の辞典・辞書」の実施による語彙力の向上</li> <li>○家庭学習の習慣化</li> <li>・「宿題」と「自分学習」への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「温かな居場所のある教室」づくり</li> <li>・穏やかな学習環境の保障</li> <li>・「志三小のやくそく」の徹底</li> <li>・hyperQ-Uテストの活用</li> <li>○コミュニケーション能力の育成</li> <li>・場面に応じた望ましい態度や言葉づかい</li> <li>・たてわり班活動の活用</li> <li>○特別支援教育体制の推進</li> <li>・特別支援教育委員会の活用</li> <li>・すみれ・難言の専門性</li> <li>・個別支援計画の作成</li> <li>○いじめの未然防止、早期発見、「見逃しゼロ」へ</li> <li>・SC、巡回指導講師、SSWとの連携</li> <li>○不登校の未然防止、早期対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行動体力の向上</li> <li>・スポーツテストの結果活用</li> <li>・健康週間の完全実施</li> <li>・達成目標を各自にもたせた体育授業</li> <li>○防衛体力の向上</li> <li>・保健指導・食育指導</li> <li>・体育(保健)、家庭科授業の活用</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・保護者と共にある学校づくり</li> <li>・学校支援地域本部の活用</li> <li>・地域行事への積極的な参加</li> <li>○学校の情報提供</li> <li>・ホームページ等による情報発信</li> <li>・土曜授業プランによる学校公開</li> <li>○地域力の活用</li> <li>・「志三小を考える会」との協働</li> <li>・東京大学学生との交流</li> <li>・東洋大学学生との交流</li> <li>○「学びのエリア」での連携教育</li> <li>・授業スタンダードによる一貫した学習規律</li> <li>○地域と共に進める学校評価</li> <li>・各種アンケートの回収率向上</li> </ul>